

食料・農業・農村政策審議会
食料産業部会
食品リサイクル小委員会

今後の食品リサイクル制度のあり方について

1. 経緯

食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律（平成12年法律第116号。以下「食品リサイクル法」という。）については、前回の食品リサイクル法の改正の施行（平成19年12月）から5年が経過し、同法の施行状況の点検の時期が到来したことから、平成25年3月から平成26年6月まで、計11回にわたり、食料・農業・農村政策審議会食料産業部会食品リサイクル小委員会と中央環境審議会循環型社会部会食品リサイクル専門委員会との合同会合において施行状況の点検を実施。

平成26年6月30日に開催した合同会合において、「今後の食品リサイクル制度のあり方について（案）」をとりまとめ。

合同会合における検討経過は別紙のとおり。

2. 今後の食品リサイクル制度のあり方について（案）

資料1-2及び資料1-3のとおり。

(別紙)

食料・農業・農村政策審議会食料産業部会食品リサイクル小委員会、中央環境審議会循環型社会部会食品リサイクル専門委員会合同会合の開催経過

- | | | |
|------------------|--------|---|
| 平成 25 年 3 月 28 日 | 第 1 回 | 基本方針における「業種別の再生利用等実施率の目標」等について
食品リサイクル法の施行状況について |
| 平成 25 年 4 月 26 日 | 第 2 回 | 食品リサイクル法関係者からのヒアリング |
| 平成 25 年 5 月 10 日 | 第 3 回 | 〃 |
| 平成 25 年 5 月 17 日 | 第 4 回 | 〃 |
| 平成 25 年 5 月 27 日 | 第 5 回 | 〃 |
| 平成 25 年 6 月 14 日 | 第 6 回 | 海外における食品リサイクルの現状等について
ヒアリングを踏まえたディスカッション |
| 平成 25 年 7 月 31 日 | 第 7 回 | 論点整理（案）について |
| 平成 26 年 2 月 13 日 | 第 8 回 | 食品廃棄物等の発生抑制の目標値について
個別の論点討議（全体的事項、食品廃棄物等の発生抑制） |
| 平成 26 年 3 月 31 日 | 第 9 回 | 個別の論点討議（食品廃棄物等の再生利用・熱回収、食品リサイクル制度に関する主体間の連携・普及啓発） |
| 平成 26 年 6 月 11 日 | 第 10 回 | 今後の食品リサイクル制度のあり方について（素案） |
| 平成 26 年 6 月 30 日 | 第 11 回 | 今後の食品リサイクル制度のあり方について（案） |

平成 26 年 7 月 25 日～8 月 25 日

今後の食品リサイクル制度のあり方について（案）に係るパブリックコメントの実施